

2022年1月11日

イオンモール株式会社

地域とともに地産地消の再生可能エネルギーを創出 ～お客さまとともにV2AEON MALLを推進～

イオンモール株式会社（以下、「当社」）は、地域においてお客さまとともに地産地消の再生可能エネルギー（以下、「再エネ」）を創出し、施設内で使用する電力は入店する専門店分も含めCO₂を排出しない電力（以下、「CO₂フリー電力」）とすることをめざします。

2025年までに当社が管理・運営する国内の約160モールで使用する電力を再エネに転換するという目標において、各地域での再エネ直接契約による実質CO₂フリー電力調達から、順次地産地消の再エネ（PPA手法※含む）へ切り替え、2040年度には当社直営モールにおいて100%地産地消の再エネ（約20億kwh/年）での運営へ引き上げていきます。

2022年度より太陽光発電から着手し、段階的に風力発電等の他の発電手法や、水素エネルギー、蓄電池等を活用していきます。

また、お客さまとともに脱炭素社会を実現する為、従来のV2H（車（Vehicle）から家（Home））から進化させたV2AEON MALL（車からイオンモール）を推進します。お客さま参加型の再エネ循環プラットフォームを整え、家庭で発電した電力（余剰電力）をEVでモールに放電、放電量に応じて、環境貢献指数の見える化やポイントなどを進呈します。アプリからアクションレコードを管理し、EVによる再エネの放電だけでなく、植樹活動や廃プラ回収、食品ロスの対策協力など環境貢献活動に対しても数値化を行い、活動する意味の見える化をすることで、お客さまとともに取り組みを推進していきます。

当社は、お客さまの暮らしをより豊かにするため、地域の主役であるお客さま自身の「環境意識」を「行動」に繋げるサポートを行うことで、共に地域の脱炭素社会を築き上げていきます。

今後もすべての事業活動で持続可能性を追求し、イオングループが持つあらゆるリソースを活用し、地域全体での脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速してまいります。

※電力小売事業者との契約により、資産を所有せず当社の専用発電所から電力供給を受ける。

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、下記の通りです。

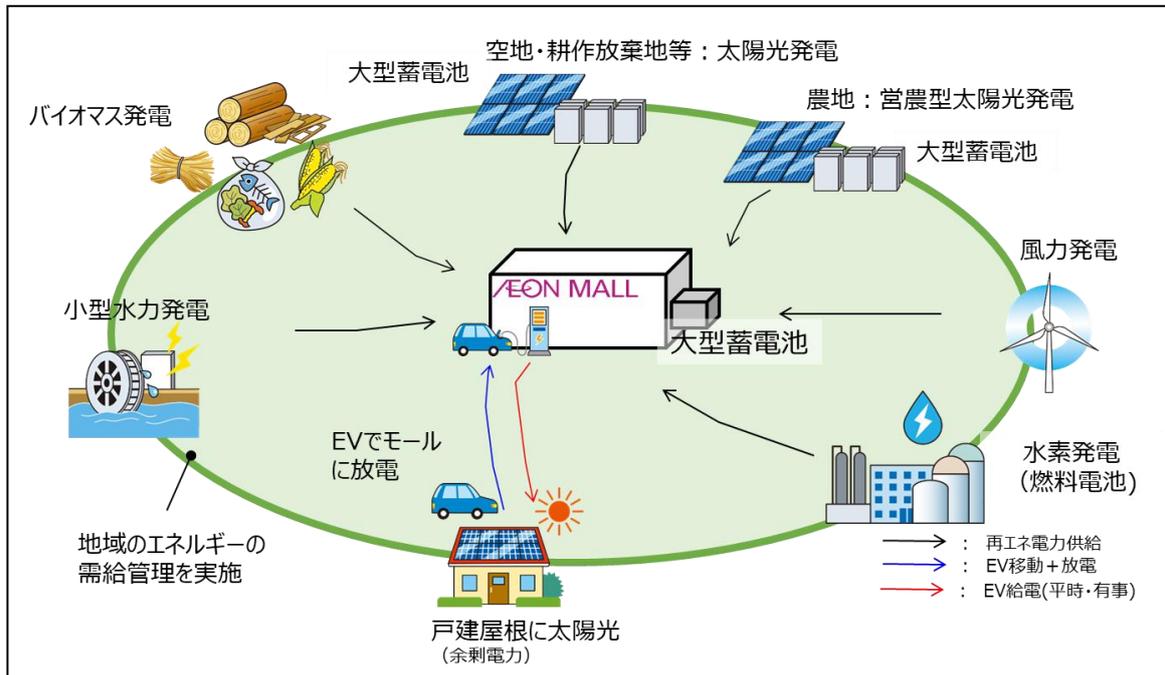


以上

【本件に関する問い合わせ先】

イオンモール株式会社 社長室 広報グループ TEL：043-212-6733

地域とともに地産地消の再生可能エネルギーを創出



お客さまとともに V2AEON MALL を推進

家庭で発電した電力を EV でモールに放電し放電量に応じてポイントなどを進呈

